

住友化学 i - 農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第98号 平成25年2月28日
発行 住友化学(株) アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
編集者 佐伯晴子
発行責任者 南 圭三郎

目次

農家さん訪問記 (82)	p. 1
住友化学アグログループ紹介 レインボー薬品(株)	p. 6
今月の肥料紹介	p. 7
今月のお奨め農薬	p. 8
今月のご相談から	p. 10
農薬登録情報	p. 12
病害虫発生情報	p. 17
最近の「お・美味しい！」(最終回)	p. 18
編集後記	p. 19



マヒワ (アトリ科) とマンサク (マンサク科)
富樫 信樹 画

農家さん訪問記(82)

伊勢茶のブランド化を目指して



高台から見た茶畑と伊勢湾の遠望

のが、「かぶせ茶」の栽培方法です。「かぶせ茶」は新芽の伸びる時期に藁で編んだむしろ（現在では黒い寒冷紗）で茶樹を覆うことで旨みを引き出している茶葉です。この栽培方法は「玉露」の栽培方法と似ていますが、かぶせる期間を調整することで、旨みを引き出しながら、収穫量を「玉露」より多くすることができます。

今回訪問した「水沢かぶせ会製茶共同組合」は ISO22000 認証をはじめとする GAP に取り組むことで「安心・安全」に基づいた伊勢茶のブランド化を推進している農業組合です。訪問した日は寒さも若干緩んだ日であり、大きな製茶工場では組合長の原 藤雅（ふじまさ）さん（69歳）にお話を伺いました。（訪問日：1月23日）

今回は三重県四日市市水沢(すいざわ)町の農業組合法人「水沢かぶせ会製茶共同組合」を訪問しました。水沢町は四日市市の西方にある鈴鹿山系の麓の町で山裾の高台から東に向かって茶畑が広がる町です。この地域は江戸時代からお茶が栽培されていました。しかし、茶畑が高台にあるため、新茶の収穫時期が他の産地より遅れるので、付加価値を高めようと、差別化することが色々試みられてきました。そこで採用された

在来品種からやぶきたへの更新



原 藤雅さん

原さんは江戸時代からの茶栽培農家に生まれ、高校を卒業してから直ちにお父さんの仕事を手伝うようになりました。26歳で結婚、30歳でお父さんから農業経営を引き継ぎましたが、栽培は引継ぎ前からすでに任されていました。引き継いだときは茶園が1.5町歩、水田が5反歩でしたが、将来性を考えて茶の栽培規模を大きくしたいと思っていました。水田は湿田だったので茶が栽培できませんでしたが、農業構造改善事業で乾田化することができ、茶が栽培できるようになり、茶園に変えています。最近では農地の利用・集積を促進する関連法が整備されてきており、農地の売り買いや借りたりすることも容易になってきていますが、当時は農地法との絡みもあり、農地を売り買いしたり、借りたりすることはほとんどなく、規模を拡大することは出来ませんでした。

原さんが茶栽培を引き継いだ時、茶樹は在来品種を栽培していました。昭和40年代になると「やぶきた」が出現し、指導機関でも「やぶきた」を推進するようになりました。原さん自身も実際に「やぶきた」のお茶を飲んで、優れた品質の茶葉に驚いたそうです。しかし、伝統的に茶樹の更新をすることはほとんどなく、在来品種

から「やぶきた」に切り替えることは簡単ではありませんでした。さらに、一度に「やぶきた」に切り替えるのはリスクが高く、継続的に茶葉を収穫していくには少しずつ切り替えるしかありません。そこで、昭和42年頃から10年かかって更新し、今ではすべて「やぶきた」に切り替わっています。「やぶきた」は在来品種に比較して、品質が良く1.5倍ほどの値段で売ることができました。

水沢町近辺の茶園は高台のため、静岡県などと比べて新茶の出荷が遅れるので、付加価値をつけるために栽培方法が色々工夫されてきました。そして生まれたのが「かぶせ茶」です。「かぶせ茶」は玉露のような品質を持ちながら収量の多いお茶です。

以前は冬季に藁でむしろを編み、新芽が1~2葉の頃(5月)に2週間ほど茶樹にかぶせていました。これが「かぶせ茶」の由来で、こうすることで茶葉に旨みが増します。今はむしろではなく、寒冷紗を使用しています。しかし、寒冷紗であっても、このかぶせ作業は機械化できず、この時期が最も忙しく、近所や親戚の人に手伝ってもらっているそうです。茶栽培のポイントを伺うと原さんは「40年以上茶を栽培しているが、自然は毎年異なり、同じ肥培管理をしても、同じ茶はできません。茶樹の肥培管理は大変微妙で難しく、稲や野菜は適量の目処がありますが、茶樹はどれくらい施肥すればいいのか判りません。例えば、以前は窒素を多く投入していました。試みに半分程度としてみましたが、樹勢は衰えず、収穫も安定しています。見た目では上質の茶葉が収穫できても、製茶してみると思わしくない場合もあります。茶葉の品質はその年の天候に大きく影響されるので、毎年『1年生』の思いで栽培しています」と話されました。

施肥は2月から始め、9月まで（8月は投入しない）毎月畝間に投入します。肥料は有機配合肥料が主で、窒素分の調整に化成肥料を使用します。有機肥料にはなんと伊勢の名物「赤福」の会社と契約し、餡の漉しかずを乾燥したのも購入して使用しています。

「水沢かぶせ会製茶共同組合」 の立ち上げ

お茶は茶葉を摘採してから、次のように多数の工程を経て出荷されます。「摘採＞搬入＞蒸＞冷却＞葉打ち＞粗揉＞揉捻＞中揉＞精揉＞乾燥」

このような段階を経て作られたものを「荒茶」とよびます。さらにこの「荒茶」は次の工程を経て出荷されます。

「総合調整＞火入れ＞選別＞合組＞包装＞出荷」

茶栽培農家は荒茶として出荷するので、摘採から乾燥まで行える器具、機械が必要です。以前はこれらの装置は個々の農家で持っていました。より精密な機械が開発され、操作が便利になり、作業が楽になってきました。しかし、これらの機械は値段が高く、個人で購入するには困難となりました。そこで、平成2年5月に仲間を募り、7人で「水沢かぶせ会」を発足させ、土地を借り上げ、規模の大きい製茶工場を建てました。発足当時、7人の茶栽培面積の合計は15町歩でした。平成2年は国による新農業構造改善事業が継続中で、大型機械の共同利用には補助金が支給されていたのも、追い風になりました。



赤福の漉し滓肥料



「安心・安全」に向けて ISO22000・2005 の認証獲得

このころから「安心・安全」を謳い、厳正な産地表示が求められるようになってきました。従来、水沢の「かぶせ茶」は玉露と品質が似ていることから、玉露の原料として、京都に多くの量

を出荷していましたが、京都でのお茶も産地表示を求められるようになると、水沢の茶葉は京都府産の茶葉より値段が抑えられるようになりました。茶葉の品質としては劣ることがないのに、値段が抑えられ、経営は苦しくなってきました。この状況を打破するため、他では真似の出来ない「安心・安全」を前面にアピールし、「伊勢茶」としてブランド化しています。行政の指導もあり、先ず、平成15年にHACCPを導入しました。HACCPは食品の安全性を確保するため、製造工程を常時管理、記録する方法です。しばらくHACCPで製造管理を行っていましたが、HACCPの指導者からもう少し改善すればISO22000の認証が得られるとの助言があったので、管理方法の見直しを行い、平成17年にISO22000・2005の認証を得ました。ISO22000は安全な食品の生産・流通・販売を行うための国際標準規格です。荒茶製造工場としてこの認証を受けているのは「水沢かぶせ会製茶共同組合」のみです。現在、この工場では年間約1000トンの生茶を荒茶にしています。組合員7人の生茶のみならず、周辺の約30軒の茶栽培農家の生茶も持ち込まれており、その総面積は40町歩になります。



ISO22000・2005による製造管理で最も注意していることは何ですかと伺うと「農薬の適正使用を管理することです。」との答えでした。「水沢かぶせ会製茶共同組合」では生茶を持ち込むにあたっては農薬の使用を含む栽培履歴の提示が必要です。提示された栽培履歴は事務所のコンピュータに入力し、直ちに内容がチェックされます。このコンピュータシステムは工場の生産プラントメーカーが作成し、組合設立から10年目に導入されたものです。今までほとんど問題なく運用されていますが、以前持ち込まれた生茶で農薬の不適切な使用をコンピュータが検出、軽トラック一杯の約100kgの生茶が廃棄されたことがあったそうです。当組合専用の防除暦を作成し、生茶持ち込み農家を指導していますが、周辺の農家は高齢者が多く、理解が進まないことに加え、農薬のラベル表示文字が小さいので、内容が読み取りにくいのも原因の一つと指摘していました。

「伊勢茶」のブランド化推進と後継者育成

現在は急須でお茶を入れる習慣が減ってきており、急須のない家庭も増えています。また、以前は流通が今のように全国的ではなく、地産地消で地域ごとに価格相場も異なっていましたが、今は流通が良くなり、昨日鹿児島で出荷された茶葉が今日には市場に届き、各地の価格相場が互いに影響するようになってきています。お茶は元来ブレンドするのが一般的で、各地の様々な茶葉をブレンドし、お茶屋としての特色を出してきました。このブレンド力がお茶屋の力だったそうです。しかし、産地表示の厳正化から、このようなブレンドも困難になってきました。

このような状況の中ではお茶そのものの消費を伸ばし、さらに「伊勢茶」の消費を伸ばすには「かぶせの手間」をかけて栽培した「伊勢茶」の品質を消費者にアピールする必要があります。

テレビコマーシャルの企画も考えられますが、実施できる規模の茶業メーカーがありません。そこで、行政に対する提言を積極的に行っています。原さんは茶業の経営者会議の代表者の一人なので、この会議の場で市長に振興策を提言しています。また、提言の内容も絞込み、行政の担当者に会えば誰でもが、同じ内容の要望をするよう働きかけています。

一方、農家の高齢化と後継者不足は当地でも例外ではありません。原さんのところは息子さんが継いでおり、地域の核として活動されています。しかし、地域全体でみると後継者は不足しており、このままいくと10年後には産地の維持も難しくなると原さんは考えています。そこで打開策として現在の共同組合を将来会社組織とし、安定した収入を実現することで後継者を確保し、産地の維持・発展を図っています。



おわりに

お話を伺った後、大きな製茶工場と農機具倉庫を案内していただきました。年間約1000トンの生茶を処理できる工場内部は清潔で、整然と機械が設置され、倉庫には多数の管理機、収穫機が並んでいました。また、工場の門にISO22000認証の表示があり、そこに『栽培農家の皆様には栽培基準を遵守し、異物混入のない衛生的で良質な生葉を搬入していただきますようお願いいたします。なお、栽培履歴のない生葉は、一切の搬入をお断りしております。』と記載されていました。さすがISO22000の認証を得た食品工場だと実感できました。



清潔な工場内と整然と並んだ農機具


今回の訪問はJA三重四日市のご紹介で実施できました。ご協力有難うございました。

(山脇・鈴木)

[目次へ戻る](#)

住化アグログループご紹介

レインボー薬品株式会社


 レインボー薬品株式会社 <http://www.rainbow-f.co.jp>

嫌がるニオイで寄せ付けない、ネズミ用忌避剤

「ネズレス置くだけW」と「ネズレス追出しスプレー」を新発売！！

ネズミは、「気持ち悪い」「不安で眠れない」などの精神的被害や「家ダニをばらまく」「病原菌を媒介する」などの衛生被害、「ガス管や家具をかじる」「食品を食べられる」などの物理的被害をもたらす害獣です。そのため、ネズミを駆除して安心して快適な家庭環境を作るとはとても大切なことです。

ネズミの一般的な駆除方法は、食べさせて駆除する方法(殺そ剤)や捕まえて駆除する方法(捕獲資材)、嫌がる刺激で寄せ付けない方法(忌避剤)があります。

近年、「ネズミの姿を見たくない」や「ネズミの死骸の処理が嫌だ」との声が多く、手軽に使える忌避剤の需要が高まっており、今後もますます拡大していくと予想されます。

そこで、新たにレインボー薬品のネズミ関連商品「ネズレス」シリーズに仲間入りしましたネズミ用忌避剤をご紹介します。

オッ!

変幻成分でネズミを寄せ付けない!

「ネズレス置くだけW 300g」

成分 ミントオイル、アリルイソチオシアネート(ワサビ臭)

特長

- 置くだけカンタン忌避効果
- ネズミの嫌う、ミントとワサビのWのニオイでネズミを寄せ付けない。
- ニオイが変化しながら1~2ヶ月間持続するので、ネズミがニオイ慣れしにくい。
- 食品にも利用されているニオイ成分と化粧品などに利用されているニオイ成分をW配合。
- 中身が見えるので、交換時期がわかりやすい。



アッ!

速効成分でという間にネズミ退散!

「ネズレス追出しスプレー 400ml」

成分 ミントオイル、アリルイソチオシアネート(ワサビ臭)

特長

- スプレーするだけカンタン追出し効果。
- ネズミの嫌うミントとワサビ、2種類のニオイでネズミを追出す。
- 食品にも利用されているニオイ成分と、化粧品などに利用されているニオイ成分を配合。
- 薄めずそのまま使えるノンガスタイプのスプレー。



ネズレスシリーズで
安心して快適な家庭環境を作りましょう！！

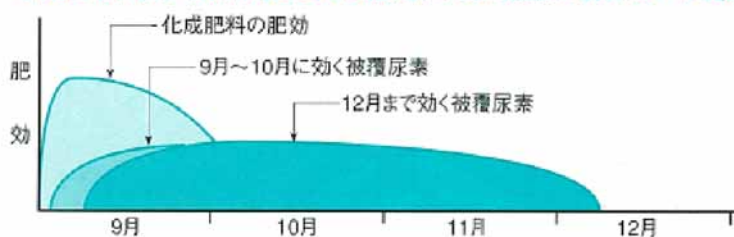
レインボー薬品株式会社
東京都荒川区東日暮里6-60-10
お問い合わせ TEL 03(6740)7777 平日 9:00~17:00(土・日・祝日は休み)
URL : <http://www.rainbow-f.co.jp>

今月の肥料紹介 園芸作物用 **スーパーSRコート 葉菜・根菜用203**

スーパーSRコート葉菜・根菜用203 (22-10-13-Mg1-B0.2)

スーパーSRコート葉菜・根菜203は、秋定植(播種)のアブラナ科をはじめとした葉菜、根菜向けの元肥一発肥料です。年内収穫用と年明け収穫用の2種類があります。ホウ素が入っていますので、アブラナ科作物の栽培に安心してご使用いただけます。

年内どり葉菜・根菜用203の肥効(9月上旬施肥の場合、イメージ図)



施肥量・施肥方法

作物	施用量 (kg/10a)	窒素量 (kg/10a)	施用方法
キャベツ	120-140	26.4-30.8	元肥一発
ハクサイ	120-140	26.4-30.8	元肥一発
ダイコン(黒ぼく土)	40	8.8	元肥時に化成肥料を窒素量で6-8kg/10a 併用
ダイコン(砂土)	80-140	17.6-30.8	元肥一発

施用量は、上記を参考に、地力により加減してください。土壌改良材等は通常どおり施用してください。

今年の試験結果

四国地方において、2～3月定植・5～6月収穫のブロッコリーに**葉菜・根菜203(年内どり)**で試験を行ったところ、ほぼ元肥一発で栽培できました。9～10月定植・1～3月収穫の栽培体系のブロッコリーには**葉菜・根菜203(年明けどり)**で試験しました。試験区は追肥なしに対し、慣行区は3回以上の追肥をしたそうで、「**葉菜・根菜203(年明けどり)**で追肥の手間が省けて大変省力になり、結果も良かった」との感想をいただきました。

地域	四国地方
作物	ブロッコリー
定植時期	9月下旬～10月上旬
肥料	葉菜・根菜203(年明けどり)
施肥量	160kg / 10a
収穫時期	2月頃



お問い合わせは 住友化学(株) アグロ事業部 肥料営業部まで 電話 03-5543-5783

今月のお奨め農薬

いちご、果菜類、花き類のうどんこ病防除に

ダコニール1000、ポリオキシシンAL水溶剤「科研」、サプロール乳剤

うどんこ病は多くの植物に発生する問題病害です。うどんこ病菌には多くの種類がありますが、大部分のうどんこ病菌は植物体の表面に寄生する外部寄生菌で、うどん粉を振りかけたような特徴ある症状を示します。植物の光合成能力を低下させ、生育不良や収量減を引き起こします。主に葉や茎に発病します。

葉や茎に付着したうどんこ病菌の胞子は植物体の表面で菌糸を伸ばし、ところどころで表皮細胞に吸器を差し込んで栄養分を吸収します。うどんこ病の特徴の白い粉状に見えるものは病原菌の菌糸と胞子です。いちごなどでは果実にも発病し、商品価値がなくなるため大きな経済的被害を起こします。なお、ピーマン、ししとうなどに発生するうどんこ病は例外的に葉の内部に感染して防除のしにくい内部寄生性です。



うどんこ病(きゅうり)

うどんこ病菌には以下の特徴があります。

- ①生きている植物だけに寄生する活物寄生菌である。
- ②うどんこ病菌の分生胞子は細胞壁の厚さが薄く、空気中からでも容易に水分を取り込めるので、比較的乾燥した条件でも発芽・発病できる。
- ③宿主特異性*)が強く、同じ作物(或いは同じグループの作物)だけにしか感染することができない。「いちご」に発病するうどんこ病菌は「いちご」だけに、「にんじん」に発病するうどんこ病菌は「にんじん」だけに感染します。「きゅうり」に感染するうどんこ病菌はうり類作物(かぼちゃ、まくわうり、すいか等)にも感染します。

*) 宿主特異性：菌ごとに感染する植物の種類が決まっている性質のことを言います。

ダコニール1000、ポリオキシシンAL水溶剤「科研」、サプロール乳剤は問題病害うどんこ病の防除にお奨めの薬剤です。

- ・ダコニール1000の有効成分TPNはエネルギー代謝阻害作用で、病原菌の胞子発芽と形成を強く阻害します。予防的に使用することにより、安定した防除効果を発揮します。
- ・ポリオキシシンAL水溶剤「科研」は微生物が生産する天然物質(複合体)で果菜類、花き類のうどんこ病等に高い効果を示します。また、いちご、果菜類のハダニ類にも遅効的ですが、優れた効果を示します。
- ・サプロール乳剤の有効成分トリホリンはEBI(エルゴステロール合成阻害)系統の薬剤です。植物体内への浸透移行性にすぐれ、園芸作物、花き類のうどんこ病等にすぐれた防除効果を発揮します。

薬剤防除にあたって、次の事項に留意してください。

- ①作用性の異なる薬剤を輪番で散布する。



- ②初期防除を丁寧に行なう。薬剤耐性菌の発生と蔓延を防ぐため、予防的散布を心がける。
- ③病気の早期発見と薬剤防除が不可欠。発病初期に薬剤散布を行う。
- ④高い効果を出すためには基準濃度で散布水量を多くし、葉裏にも十分薬液がかかるよう心がける。
- ⑤内部寄生性のピーマンのうどんこ病では薬剤の効果が現れにくいいため、浸透移行性の薬剤を防除体系に組み入れる。
- ⑥うどんこ病は各種薬剤に対する耐性菌の報告があるので、地域の事情に合わせて薬剤を選択する。



また、以下の耕種的防除を行なうことによりうどんこ病の発生程度を抑え、薬剤の効果が一層高まります。

- ①耐病性品種を選択する
- ②第一次伝染源となる被害茎葉を丁寧に処分撤去する。
- ③過繁茂を避け、風通しをよくする
- ④うどんこ病の伝染しない夏期の間、葉かきをして、植物体からうどんこ病菌を除去する。
- ⑤うどんこ病菌の天敵（うどんこ病菌に寄生するアンペロマイセス）とうどんこ病菌の宿主特異性の違いを利用して、クローバーバンカー植物（マメ科作物、雑草、クローバー、オオバコなど）を植えて、うどんこ病菌の天敵（アンペロマイセス）を増殖させ、うどんこ病菌を防除する。



(鳥取)

[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

施設栽培の問題害虫

「コナジラミ類、アザミウマ類」の防除対策は？

これから気温が上昇してくると、施設栽培の野菜や花き類ではコナジラミ類やアザミウマ類などの微小害虫の発生が目立つようになります。これらの害虫は吸汁害やすす病を発生させるとともに、ウイルス病を伝搬して大きな被害を発生させるやっかいな問題害虫です。

コナジラミ類 タバココナジラミ（バイオタイプB及びQ）はトマト黄化葉巻病やきゅうり退緑黄化病などを、オンシツコナジラミはメロン黄化病などを媒介します。

アザミウマ類 ミカンキイロアザミウマはトマト黄化えそ病などを、ミナミキイロアザミウマはキュウリ黄化えそ病などを媒介します。

今回は、これらの微小害虫の防除薬剤に関するご質問を取り上げてみました。



Q1. ディアナSCはコナジラミ類に有効とのことですが、卵、幼虫、成虫のいずれにも効果はありますか？また、マルハナバチに対する影響が心配ですが、影響日数はどのくらいですか？

A1. 本剤のコナジラミに対する効果は「幼虫、成虫」に対する効果が基本です。卵に対しても効果がありますが、幼虫や成虫への活性と比較すると弱いことが分かっています。なお、マルハナバチに対する影響日数は「1日」です。

Q2. きゅうりのコナジラミ類を粘着くん液剤で防除したいのですが、効果はどうですか？また商品名からの推測ですが、きゅうりが汚れるような心配はありませんか？

A2. コナジラミ類に対する効果は、アブラムシ類やハダニ類に比べるとやや不十分となる可能性はあります。これは散布作業時にコナジラミ類がきゅうりから飛び立つため、薬液が虫体に十分掛かり難いためです。本剤は殺卵効果が無く残効性も短いので、5～7日間隔での2回連続散布や他剤との輪番でご使用下さい。

なお、本剤による汚れがご心配とのことですが、登録通りに100倍で使って頂ければ汚れの心配はありません。



Q3. 微生物農薬である「ゴッツA」は、タバココナジラミのバイオタイプB及びQに対して効果に差はありますか？また、卵、幼虫、成虫に対してはどうですか？

A3. バイオタイプB及びQに対して効果に差はありません。タバココナジラミの幼虫には高い効果を発揮しますが、卵には殆ど効果がありません。なお、成虫に対しては、虫体に薬液が十分付着すれば効果がありますが、葉に付着した薬液に虫体が触れる程度では効果は不十分です。

ゴッツAの上手な使い方

① 効果を十分に発揮させるために、葉裏にも十分かかるように散布して下さい。



タバココナジラミ幼虫



ミナミキイロアザミウマ幼虫



- ② 害虫の発生初期に散布し、7日程度の間隔で合計3～4回散布して下さい。
 ③ ある程度の湿度を必要としますので、午後遅く又は夕方に散布し、散布当日の夜間は施設を締め切って下さい。



Q 4. ベストガード粒剤を使ったタバココナジラミの上手な防除方法を教えてください。

A 4. 発生初期の防除が重要です。まず**育苗期**又は**定植時**に**ベストガード粒剤**を処理することをお奨めします。そして、**生育期**には**ディアナSC**、**粘着くん液剤**、**ゴツツA**などの作用性の異なる薬剤をローテーション散布して下さい。何れも薬剤抵抗性を発達させたバイオタイプQに対して有効なことが確認されています。



Q 5. ミナミキイロアザミウマやミカンキイロアザミウマ等のアザミウマ類に有効な薬剤を教えてください。

A 5. **ベストガード粒剤**の定植時処理と、生育期の**ディアナSC**の散布や天敵農薬である**オリスターA**（**タイリクヒメハナカメムシ剤**）の放飼等を組合せた防除がお奨めです。なお、オリスターAはアザミウマ類の密度が高くなってからの放飼では、十分な効果が得られないことがあります。アザミウマ類の発生初期より7～10日間隔で圃場全面に放飼して下さい。

Q 6. コナジラミ類やアザミウマ類の防除で注意すべきことは何でしょうか？

A 6. これらの害虫に有効な薬剤が少ないので、少発生時からの防除が重要です。黄色や青色の粘着トラップで誘引して、出来るだけ早く発生を確認するようにして下さい。なお、薬剤散布に当たっては、抵抗性回避のために系統の異なる薬剤を組み合わせた**ローテーション散布**を心がけて下さい。

耕種的・物理的防除も重要です！

- ① ウイルス病に感染した発病株が見つかった場合は、それが伝染源となって施設内に拡大することになるので、**速やかに発病株を抜き取って適切に処分して下さい（埋設等）。**
- ② 施設内への害虫の侵入を防ぐ為、**開口部への防虫ネットの設置が有効です。アザミウマ類対策には、紫外線カットフィルムによる施設の被覆も有効です。**
- ③ 栽培終了後は蒸し込み処理などで死滅させて下さい。

「住友化学 i - 農力だより（今月のお奨め農薬）」にも関連記事が掲載されていますので、併せてご覧下さい。2011年11月30日発行 NO.83（アザミウマ類）及び2011年12月28日発行 NO.84（コナジラミ類）です。



(小川)

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報 1月30日・2月1日・2月13日の主な適用拡大の内容です

適用拡大

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか		
殺虫剤	アディオ ン乳剤	害虫追加	樹木類 (くちなしを除く)	シャクトリムシ類	4000～8000倍	発生初期	
			くちなし		200～700 /10a	6回以内 散布	
	アグロス ダイアジ ン水和剤 34 負の拡大を 含む	作物追加	茎ブロッコリー	アオムシ	2000倍 100～300 /10a	収穫7日前まで 3回以内 散布	
			使用回数 変更	ブロッコリー カリフラワー	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 2回以内 2回以内(粒剤の生育期の処理は1回以内)		
	すいか メロン かぼちゃ	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 4回以内 4回以内(粒剤の生育期の処理は3回以内)					
	おうとう	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 2回以内(休眠期は1回以内) 2回以内					
	りんご	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 4回以内(休眠期から芽出直後までは1回以内) 4回以内					
	もも	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 4回以内(休眠期は3回以内) 4回以内					
	使用時期 変更 使用回数 変更	なす(露地栽培)	アブラムシ類 テントウムシダマシ	2000倍 100～300 /10a	収穫3日前まで 収穫開始3日前まで	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 3回以内 3回以内 (粒剤の生育期の処理は2回以内)	
			ハダニ類	1000倍 100～300 /10a	3回以内 散布		
	使用液量 表記追加	キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ほうれんそう、ねぎ、たまねぎ、にんにく、しろうり、すいか、メロン、かぼちゃ、なす(露地栽培)、ばれいしょ		使用液量を「100～300 /10a」とする。			
		りんご、日本なし、西洋なし、もも、ネクタリン、おうとう、小粒核果類(すももを除く)、すもも、大粒種ぶどう、かき、樹木類		使用液量を「200～700 /10a」とする。			
	作物名 削除	みかん、トマト、まくわうり					
	アグロス ダイアジ ン乳剤40 負の拡大を 含む	使用回数 変更	ブロッコリー カリフラワー	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 2回以内 2回以内(粒剤の生育期の処理は1回以内)			
			すいか メロン	「ダイアジンを含む農薬の総使用回数」 4回以内 4回以内(粒剤の生育期の処理は3回以内)			
作物名 削除	トマト、しろうり、まくわうり、かぼちゃ、もも						

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか		
殺虫剤	アグロス ダイアジノン 乳剤40 負の拡大を 含む	使用時期 変更 使用回数 変更	なす(露地栽培)	アブラムシ類 テントウムシダマシ	1000倍 100~300 /10a	収穫3日前まで 収穫開始3日前まで 3回以内 「ダイアジノンを含む農 薬の総使用回数」 3回以内 3回以内 (粒剤の生育期の処理 は2回以内) 散布	
				ハダニ類	1000~2000倍 100~300 /10a		
			きゅうり	アブラムシ類	1000倍 100~300 /10a		は種時又は植付時 植付時 「本剤の使用回数」 2回以内 1回 散布
				ハダニ類	1000~2000倍 100~300 /10a		
		使用時期 変更	さやいんげん	アブラムシ類	1000倍 100~300 /10a	収穫7日前まで 収穫開始7日前まで 2回以内 散布	
				ハダニ類	1000~2000倍 100~300 /10a		
			さやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	1000倍 100~300 /10a		収穫14日前まで 収穫開始14日前ま で 3回以内 散布
				ハダニ類	1000~2000倍 100~300 /10a		
		使用液量 表記追加	キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ほ うれんそう、ねぎ、わけぎ、あさつき、たま ねぎ、なす(露地栽培)、 ばれい しよ、さやいんげん、さやえんどう、実えん どう、すいか、メロン、きゅうり			使用液量を「100~300 /10a」とする。	
		ワンリード 箱粒剤08	使用時期 追加 使用時期 変更	稲(箱育苗)	ツマグロヨコバイ	は種前 育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5) 1箱当り50g	1回 育苗箱の床土に均 一に混和する。
移植当日 は種 時覆土前~移植当 日 育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5) 1箱当り50g	育苗箱の上から均 一に散布する。						
殺菌剤	リゾレックス 水和剤	作物名 変更	未成熟ささげ 豆 類(未成熟、ただ し、さやえんどう、 実えんどう、未成 熟そらまめを除く)	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	1000倍 1 /m ²	は種時 1回 土壌灌注	
		作物追加	みぶな	立枯病 (リゾクトニア菌)	1000倍 3 /m ²	は種時 1回 土壌灌注	

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか		
殺菌剤	リゾレックス水和剤	病害追加 使用時期追加 使用回数追加 使用回数変更	さやえんどう 実えんどう	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	は種時 1000倍 1 /m ²	「本剤の使用回数」 1回 「トルクロホスメチルを含む農薬の総使用回数」 3回以内(種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内) 3回以内(は種時の土壌灌注及び種子粉衣は合計1回以内、は種時及び生育期の土壌灌注は合計2回以内) 土壌灌注	
		病害追加 使用時期追加 使用回数追加 使用回数変更 使用方法追加	未成熟そらまめ	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	は種時 1000倍 1 /m ²	「本剤の使用回数」 1回 「トルクロホスメチルを含む農薬の総使用回数」 2回以内 2回以内(は種時は1回以内) 土壌灌注	
		使用時期変更 使用回数変更	メロン	黒点根腐病	収穫21日前まで 定植時及び生育期 但し、収穫21日前まで 500倍 3 /m ²	「本剤の使用回数」 2回以内 1回 「トルクロホスメチルを含む農薬の総使用回数」 2回以内 2回以内(定植時は1回以内、生育期は1回以内) 株元灌注	
	リンバー顆粒水和剤	使用回数変更 使用方法追加	てんさい	根腐病	定植前 800倍 1 /ハ・バ・ホット1冊	1回 「フラメビルを含む農薬の総使用回数」 3回以内 4回以内(定植前の灌注は1回以内、散布は3回以内) 灌注	
		使用液量追加	てんさい	使用方法「散布」	使用液量を「100～300 /10a」とする。		
	殺虫殺菌剤	箱いり娘粒剤	病害追加	稲(箱育苗)	内穎褐変病	移植3日前～移植当日 育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5) 1箱当り50g	1回
			使用時期変更	稲(箱育苗)	いもち病 紋枯病 白葉枯病 もみ枯細菌病 コブメイカ	移植3日前～移植当日 移植7日前～ 移植当日 育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5) 1箱当り50g	育苗箱の上から 均一に散布する。

種類	薬剤名	変更点	作物	適用雑草名	使用量ほか			
除草剤	忍1キ口粒剤	適用雑草名追加 適用雑草名変更 地域追加にともなう	移植水稻	シズイ(東北) オモダカ(北陸、九州を除く) オモダカ 「北陸、九州」追加	移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回	田植同時散布機で施用 全域の普通期及び早期栽培地帯	
				クログワイ(北海道、北陸を除く) クログワイ(北海道を除く) 「北陸」追加	移植直後～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a		湛水散布 全域の普通期及び早期栽培地帯	
		作物追加	直播水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期～ル'I 2.5 葉期 ただし、収穫 90 日前まで 壤土～埴土 1kg/10a		湛水散布 全域	
	忍ジャンボ	移植水稻	使用時期変更 適用地帯変更	移植後 5 日～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで 移植直後～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで	砂壤土 小包装(パック) 10 個(200g)/10a	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。 北陸 全域(北海道を除く)の普通期及び早期栽培地帯	
			適用土壌追加 適用地帯追加	移植直後～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで	壤土～埴土 小包装(パック) 10 個(200g)/10a		水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。 北海道	
			適用雑草名変更 地域追加にともなう 適用雑草名追加	ヘラオモダカ(東北) ヘラオモダカ(北海道、東北) 「北海道」追加 オモダカ(北海道、九州を除く) クログワイ(北海道、九州を除く) コウキヤガラ(関東・東山・東海、九州)	移植直後～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで 壤土～埴土 小包装(パック) 10 個(200g)/10a		水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。 北海道	
							移植直後～ル'I 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 小包装(パック) 10 個(200g)/10a	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。 全域(北海道を除く)の普通期及び早期栽培地帯

種類	薬剤名	変更点	作物	適用雑草名	使用量ほか		
					回数	散布方法	
除草剤	忍ジャンボ	作物追加	直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期～ルイ 2.5 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで 壤土～埴土 小包装(パック) 10 個(200g)/10a	1 回 水田に小包装(パッ ク)のまま投げ入れ る。 全域 (北海道、九州を除 く)	
	忍フロアブル	適用雑草名 追加 適用雑草名 変更 地域追加に ともなう	移植水稻	シズイ(東北) オモダカ(北陸、九 州を除く) オモダカ 「北陸、九州」追加	移植時 砂壤土～埴土 500m /10a	田植同時散布機で 施用 全域の普通期及び 早期栽培地帯	
				クログワイ(北海道、 北陸を除く) クロ グワイ(北海道を除 く) 「北陸」追加 コウキヤガラ(関東・ 東山・東海) コウ キヤガラ(関東・東 山・東海、九州) 「九州」追加	移植直後～ルイ 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 500m /10a	1 回 原液湛水散布 全域の普通期及び 早期栽培地帯	
			作物追加	直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲 1 葉期～ルイ 2.5 葉期 ただし、 収穫 90 日前まで 壤土～埴土 500m /10a	原液湛水散布 全域
		STトレファノ サイド乳剤	作物追加	しゃくやく(薬用)	一年生雑草(ツクサ 科、カヤツリグサ科、キ ク科、アブラナ科を除 く)	萌芽前 雑草発生前 薬量:300m /10a 希釈水量:100 /10a	1 回 全面土壤散布
		メガゼータ 1キ口粒剤	適用雑草名 追加 適用雑草名 変更 地域追加に ともなう	移植水稻	シズイ(東北) オモダカ(北陸、近 畿・中国・四国を除 く) オモダカ 「北陸、近畿・中国・四 国」追加	移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	田植同時散布機で 施用 東北、北陸、関 東・東山・東海の 普通期及び早期 栽培地帯
クログワイ(東北、関 東・東山・東海、九 州) クログワイ(北海 道を除く) 「北陸、近畿・中国・ 四国」追加 コウキヤガラ(関東・ 東山・東海) コ ウキヤガラ(関東・ 東山・東海、近畿・ 中国・四国、九州) 「近畿・中国・四国、九 州」追加	移植直後～ルイ 3 葉期 ただし、移植 後 30 日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a				1 回 湛水散布 東北、北陸、関 東・東山・東海の 普通期及び早期 栽培地帯		
					移植後 5 日～ルイ 3 葉期 ただし、移 植後 30 日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	湛水散布 北海道、近畿・中 国・四国、九州の普 通期及び早期栽培 地帯	

種類	薬剤名	変更点	作物	適用雑草名	使用量ほか	
除草剤	メガゼータ 1キログラム粒剤	作物追加	直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ	稲1葉期～ルイ3葉 期 ただし、収穫75 日前まで 壤土～埴土 1kg/10a	1 回 湛水散布 全域 (九州を除く)

(阿部)

[目次へ戻る](#)**病害虫発生情報**

2 / 7 ~ 13 (J P P 発表による)

岩手県

* 2月12日 注意報 稲 / 細菌病類(もみ枯細菌病、苗立枯細菌病)...種子消毒及び育苗期の防除が推奨されています。

当社登録薬剤:

種子消毒剤 / スターナ水和剤、スポルタックスターナSE

箱施用剤 / (もみ枯細菌病)スタウトダントツ箱粒剤08、スタウトダントツ箱粒剤、スタウトダントツディアナ箱粒剤、箱いり娘粒剤

詳細は: <http://i-agri.net/agri/>

適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。

(小川)

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・美味しい！」

これぞ最近の「お・・美味しい！」

弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい！」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ！」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪♪

今回も前月号に引き続き「最近食べて美味しかったもの」をつれづれにご紹介しようと思います。本コーナーですが事情により今回で最終回となります。今まで自由気ままな本コーナーにお付き合いいただきましてありがとうございました！

では、早速行ってみましょう。最後の「最近の『お・・美味しい!』」！

～ ロール白菜に初挑戦 ～



実家が農業をやっている友人から、白菜1玉をいただきました(嬉)！それならと、大きい葉をそのまま活かせるロール白菜を作ってみました。キャベツより包みやすいし意外と簡単に出来ました。くるくる巻いていくのが楽しかった 初挑戦で一つ一つが巨大なものになってしまいましたが美味しかったです！

うちの旦那さんはキノコが苦手です。なので、たまに居ない時に独りキノコ祭りを開催します(笑)。今回は舞茸のペペロンチーノを作りました。余っていたミニトマトも一緒に入れてみました。酸味と旨みで美味しい一皿となりました。

～ 旦那の居ぬ間にキノコ! ～



～ 春の香り 豆ごはん ～



うちの豆ごはんの作り方は豪快です。ご飯が炊き上がるちょっと前に炊飯器を開けて豆を放り込むだけ！この作り方は母譲りで豪快ですが、簡単で美味しいんです。豆ごはんが食卓に登場すると、春はもうすぐ・・・で、なんだかウキウキしてしまいます。(写真では盛り付けも豪快ですね(汗))・・・

～ 今年も文旦三昧 ～

土佐文旦の季節が今年もやってきました。私は毎年、高知の農園から箱で買っています。今年はちょっと奮発していつもより大きめのを買ってみました。上品で爽やかな味わいは毎年変わらず！一心不乱に皮を剥くのもまた、楽しいひと時です。これを食べれば風邪を引く気がしません。



～ ありがとうございました ～



筆者佐伯です。来月より産休に入ります(そういうわけで本コーナーは今月で最終回)。長い間、本コーナーをご愛読くださりましてありがとうございました。私、佐伯は2月15日現在で8ヶ月半ばの妊婦です。妊婦生活もそろそろ最終段階！ということで毎日会社の行き帰り徒歩・ラジオ体操に加えて、バランスを考えた食事・腹八分目でお産に備えています

～ 編集後記 ～



今回の農家さん訪問は、三重県四日市市水沢町のお茶農家でした。四日市は私の故郷です。お茶畑は子供のころから見慣れていました。お茶の実って見たことありますか？私が小学校の頃、近所のお茶の木に登ってお茶の実を採り、中身をくり抜いて笛にして遊んだものです。栽培している茶は毎年刈り込むので背丈より小さく、木らしくありませんが、お茶の木はそのままでは大木になります。

実家でお茶を買うのは年一回です。その年採れた煎茶と番茶を二種類、親戚の分もまとめて知人のお茶屋から買って親戚と分けるのです。冷凍庫にはその年のお茶が大きく場所を占めています。お茶を入れるのは煎茶より番茶の方が好きでした。煎茶は茶柱が立たないけど番茶は茶葉の軸が入っているので茶柱が立つのが楽しみだったからです。

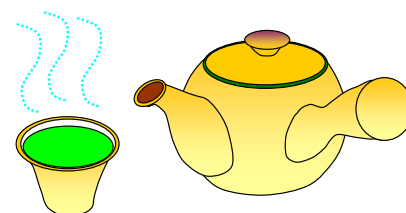


学生時代に下宿の畳を掃除する時にお茶の葉が役に立ちました。電気掃除機は無く、茶殻を畳に撒いてほうきで掃くのです。今ではお茶を葉から入れることは少なくなりペットボトルのお茶を買っては飲んでいきます。急須のない家も結構あるそうですね。

お茶農家を訪ねるのは今回が二回目です。一回目は鹿児島県徳之島の「べにふうき」という紅茶系の品種を緑茶として栽培しており、メチルカテキンの含有量が多く花粉アレルギーに良いということでした。花粉症の方は試してみたらいかがでしょうか？

(鈴木)

今回の農家さん訪問では三重県四日市市のお茶の農事法人を訪問しましたが、訪問に当たって日本のお茶について若干勉強しました。お茶は煎茶、碾茶(てんちゃ)、番茶、ほうじ茶に分類され煎茶は狭義の煎茶と広義の煎茶とに分かれます。狭義の煎茶は新芽が伸びる時に覆いをせず、甘み、苦味、渋みの調和のとれたお茶の味そのままを楽しみます。広義の煎茶は新芽が伸びる時に覆いをして、収穫する新芽の旨みを引き出します。農家さん訪問記で紹介したかぶせ茶や玉露がこれにあたります。碾茶も新芽に覆いをして収穫しますが、煎茶のように茶葉を揉まず、石臼で挽いて抹茶にします。番茶は覆いをせず、夏以降に収穫された成葉(三番茶、四番茶)、煎茶製造工程で使用されない大きな葉、茶樹整形時の葉を用い、タンニンが多く、カフェインが少なくなります。ほうじ茶は番茶を乾煎りして製造されます。お茶は日本人の生活の中に密接に結びつき、様々な楽しみ方がありますが、昨今は自動販売機で買ったペットボトルのお茶ばかりを飲んでいけるせいか、お茶本来の旨みを忘れてしまっています。テレビで放映される政府の委員会でもテーブルの上ののっているのはペットボトルのお茶です。便利で、安価で、いつでも同じ味のお茶もいいのですが、急須で入れた煎茶の味もゆっくり味わってみたいと思っているのは私だけではないと思うのですが・・・。



(山脇)

次月号の - 農力だよりは
3月29日(金)の発行予定です。
どうぞお楽しみに！！

[目次へ戻る](#)